

カルチャークラブ

<ESG(環境・社会・ガバナンス)投資で社会貢献>

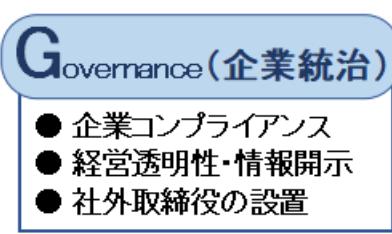
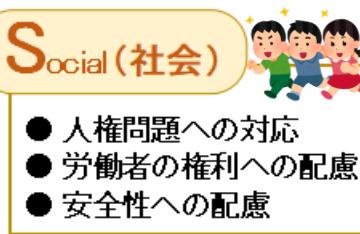
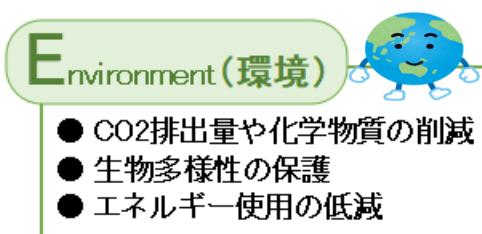
FPネットワーク神奈川会員 内田 敬之

近年、私たちのお金の使い方に対するアプローチが変わってきています。例えば、持続可能な未来を築くための新たな方法への関心への高まりがあります。そのような中で、金融機関から環境、社内、ガバナンスに着目した ESG 投資の提案を受けることが増えている企業の財務責任者たちも、これまで以上に社会的責任を果たす方法を模索しています。筆者も悩んでいる一人です

環境汚染や森林破壊問題を考慮せずに自己の利益を求めて自然資源を利用して企業活動を行えば、中長期的には経済社会の持続可能性を毀損してしまうリスクがあります。劣悪な労働環境や人権の軽視なども同様のリスクがあります。長期的に安定した経営を継続して将来まで成長していくためには、ESG 意識が高い企業であることが重要であると考えます。

■ なぜ ESG が注目されるのか

ESG 投資が注目される理由は明確です。環境への影響、社会的な側面、そしてガバナンスにおける透明性は、今や企業において重要なポイントとなっています。気候変動、社会的不平等、倫理的な経営など、これらの要素は私たちの日常生活に直接影響を与えています。ESG 投資は、投資家にとってだけでなく、社会全体にとっても持続可能な未来を築くための重要な手段です。



■ ESG 投資ってなに

ESG 投資は、投資先企業が環境への影響を最小限に抑え、社会的な貢献を強化し、透明性のある経営を実践することを重視する投資戦略です。これにより、投資家は収益を追求するだけでなく、社会的な価値を創造する企業を支援することができます。また ESG 投資を通じて、企業の持続可能性に対する洞察を得ることができます。

N P O 法 人 F P ネ ッ ト ワ ー ク 神 奈 川

〒220-0021 横浜市西区桜木町 7-42 八洲学園横浜ビル 7 階

セミナー : TEL 045-620-4076 メール seminar@money.kanagawa.jp

相談 : TEL 045-620-4077 メール soudan@money.kanagawa.jp

カルチャークラブ

日本の年金運用にも「ESG 投資」は取り入れられています。「年金積立金管理運用独立行政法人 (GRIF)」が運用している資産総額は 219 兆円以上(23 年度第 1 四半期末)あり、世界の年金基金の中でも最大規模です。GRIF は社会に対しても責任があると考え、投資原則を定めています。

■ ESG 投資を考える

ESG は環境、社会、ガバナンスの略語で、ESG 投資は、社会的な貢献を意識しながら資産を増やす方法の一つです。まず ESG の基本的な知識を身につけましょう。

そしてどの ESG 要因があなたの価値観で重要なかを考え、その方向に合った投資先を選択しましょう。例えば、環境問題に关心がある場合、環境に配慮した企業への投資を検討できます。ESG ファンドや ETF (上場投資信託) の選択も便利な方法です。これらを利用することで、専門家が ESG に基づいて選んだ銘柄に投資できます。また投資後に定期的にフォローアップして、状況の確認を行うことも大切です。

■ ESG 投資が変える暮らし

ESG 投資が普及することで、私たちの暮らしにも変化が訪れるでしょう。環境に配慮した企業への投資が増えることで、環境問題に対する解決策が推進され、地球の未来を守る手助けとなります。社会的な側面に焦点を当てた投資は、社会的不平等の緩和や人々の生活の質の向上に寄与します。透明性のあるガバナンスは、企業の信頼性を高め、投資家にとってもリスクを軽減します。



ESG（環境・社会・ガバナンス）投資は、単なる投資先の選択ではなく、持続可能な未来を築くための積極的な貢献です。これにより、私たちはお金を通じて社会に対する責任を果たし、より良い未来と共に築く手助けとなります。みなさんも考えてみませんか。

N P O 法 人 F P ネ ッ ト ワ ー ク 神 奈 川

〒220-0021 横浜市西区桜木町 7-42 八洲学園横浜ビル 7 階

セミナー : TEL 045-620-4076 メール seminar@money.kanagawa.jp

相談 : TEL 045-620-4077 メール soudan@money.kanagawa.jp